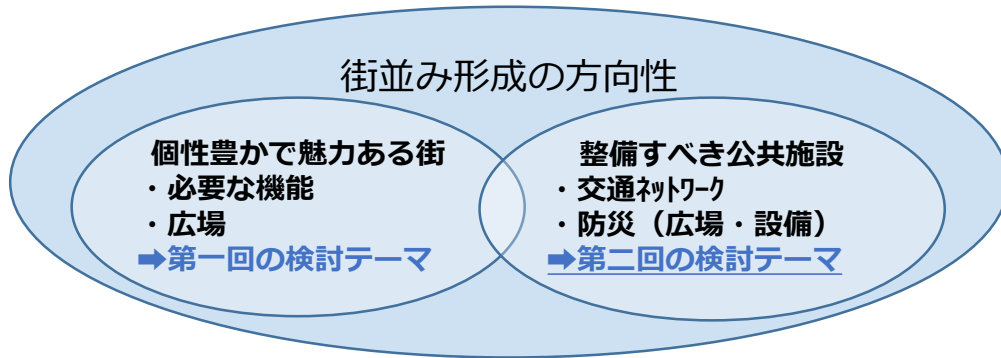


まちづくりニュース 第2号

11月30日(火)に、第2回
後楽二丁目北・北西地区しゃれ街等検討会を開催しました！

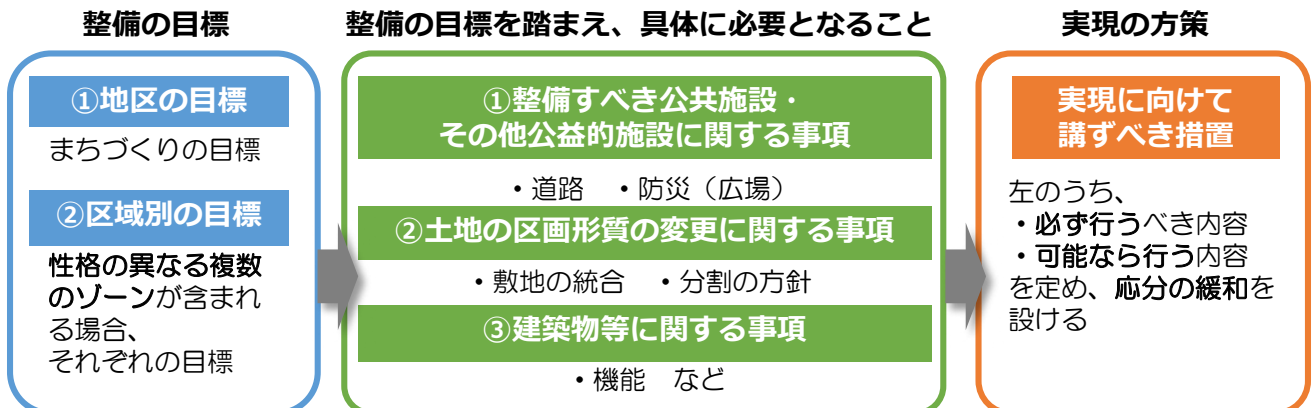
第1回検討会では、東京のしゃれた街並みづくり推進条例に基づく『街並み再生方針』に定めるべき内容のうち、【個性豊かで魅力ある街並み】に関わる、①地区に必要な機能(用途)、②広場について、意見交換を行いました。

第2回検討会では、当地区が抱える道路や防災上の課題を解決していく【整備すべき公共施設】として、①歩行者・自動車ネットワーク、②防災(広場、設備)についての意見交換を行いました。



街並み再生方針の中で定めるべき「地区における街並み形成の方向性」

今後は、頂いた意見をもとに「街並み再生方針のたたき台」を作成していきます。具体的に関発等を行う区域が決まった段階で変更を行う可能性もありますが、基本的には以下のような「街並み再生方針の構成」に合わせて案を作成いたします。



「街並み再生方針の構成」

● 第2回検討会における意見交換のまとめ

橙:整備イメージ 赤:課題

①歩行者・自動車ネットワーク

幅員について:

- 信号が付かないなら、南北道路は12mも必要ないのではないか。
- 散歩が楽しめる細い路地裏があると良い。
- 救急車や消防車が狭い道に入れない場面があったため、そうした車両が通れる最低限の幅は必要。

通り方について:

- スピードのある車が通ることや、駐車が増えることは課題。
- 住宅が多い場合には住人のための道が必要となり、店舗が多い場合にはトラック等が通れる双方向道路が必要である。

その他:

- 周辺道路との連携やスピードを抑えるハンプ等の導入、自動運転やドローンを想定した道路も検討していく必要がある。



②防災(広場、設備)

広場のイメージ:

- 地域の人が逃げ込める程度の、現在の神社が少し広がるくらいの広場があるとよい。

場所のイメージ:

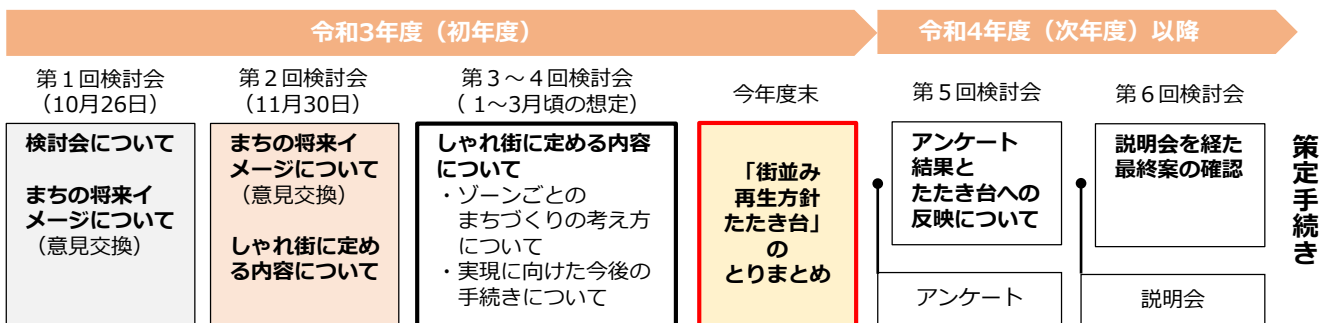
- 地盤が少し高いため、広場は現在の神社付近がよい。
- 水害にも対応するため、2階以上に屋内の避難空間が必要。

備蓄について:

- 備蓄倉庫や非常用電源等は必須。管理は誰が行うのか。
- かまどベンチ/太陽光発電/Wi-Fi/EV/医療モール等があるとよい。

● 今後の進め方

次回以降、しゃれ街に定める内容についてご意見を伺っていく予定です。



【お問い合わせ】

〒112-8555 東京都文京区春日一丁目16番21号
文京区都市計画部地域整備課まちづくり担当 川合、長谷川、岡田
Tel : 03-5803-1848 (直通) 平日午前8時30分から午後5時まで
Mail : b402400@city.bunkyo.lg.jp